

2019年9月10日
愛知製鋼株式会社

『愛知製鋼レポート2019』を発行

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、代表取締役社長：藤岡高広）は、当社グループの2018年度の事業活動や、ESG*（環境・社会・ガバナンス）への取り組み内容と成果をまとめた『愛知製鋼レポート2019』を発行しました。

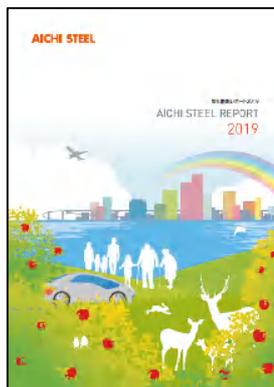
今回のレポートは、今年度の当社の目標である「変革」を軸に、100年に一度といわれる自動車業界の大転換期における成長戦略、および当社が社会に対して、今後どのような価値を提供していくのかについて、分かりやすくお伝えすることを主眼に置きました。

『愛知製鋼レポート2019』の主なポイントは下記のとおりです。

1. 次世代への飛躍を果たす「変革」に向けた取り組みを「特集」として具体的に紹介
（①自動運転の進化に素材で貢献 ②「変革」のシンボル“新本館”の成果）
2. 各カンパニープレジデントによるインタビュー
「2020年度中期経営計画」の達成に向けた、各カンパニーの戦略と最近の取り組みを紹介
3. コーポレートガバナンスや財務情報をより詳細にかつ分かりやすく紹介
4. 社会課題解決のための取り組み
（1）環境への取り組み（E：Environment）
「アイチ環境取り組みプラン2020」の活動状況、低炭素社会に向けた取り組み など
（2）社会との関わり（S：Social）
「愛知製鋼と社会との関わり」、社会貢献、地域との交流 など
（3）コーポレートガバナンス（G：Governance）
経営の効率性・公平性・透明性の維持向上に向けた取り組み など

今後も、本レポートなどを通じてステークホルダーの皆様との積極的なコミュニケーションを推進し、当社に対するご理解を深めていただくとともに、ESGの視点で社会へ貢献してまいります。

※ESG：環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の頭文字を取ったもの。



表紙



内容例：自動運転に関する特集

◆本レポートは、愛知製鋼ホームページよりご覧いただけます。

<https://www.aichi-steel.co.jp/csr/index.html>

以上